

2020年度 超高磁場NMR共同利用研究課題 採択課題一覧

課題番号	実験課題	実験責任者	実験責任者所属
1	逆ミセル封入法によるアミロイドβオリゴマーのNMR構造解析	星野 大	京都大学 大学院薬学研究科
2	アミロイドβタンパク質の産生を抑制するタンパク質ILEIのNMRによる溶液構造解析	日比野 絵美	滋賀医科大学 神経難病研究センター
3	光応答性高分子とグアニン四重鎖錯体の構造解析	宇田 亮子	奈良工業高等専門学校 物質化学工学科
4	超高磁場NMRを利用した糖鎖修飾に依存した抗体の構造ダイナミクスの解明および抗体医薬のレギュレトリーサイエンスの展開に向けた技術基盤構築	加藤 晃一	自然科学研究機構 生命創成探究センター(分子科学研究所)
5	極限環境における生物時計	北原 亮	立命館大学 薬学部
6	CD28ファミリー分子結合に伴うPI3K nSH2の構造変化	織田 昌幸	京都府立大学 大学院生命環境科学研究科
7	疾患関連蛋白質、機能的核酸、草木バイオマス抽出物の構造・機能・分子運動相関解析	永田 崇	京都大学 エネルギー理工学研究所
8	藍色細菌時計タンパク質複合体の経時的構造変化の解析	武藤 梨沙	福岡大学 理学部
9	Rheo-NMRによる生体高分子の動的構造解析	菅瀬 謙治	京都大学 大学院工学研究科
10	免疫制御受容体のリガンド認識機構の解明	前仲 勝実	北海道大学 大学院薬学研究院
11	フォールディング中間体の分子認識から紐解くタンパク質品質管理機構	島本 茂	近畿大学 理工学部
12	常磁性効果を用いた高分子量タンパク質複合体の立体構造解析	石森 浩一郎	北海道大学 大学院理学研究院
13	新しい核酸標的創薬手法の創出に向けた核酸と低分子化合物との相互作用解析のための測定手法の検証	河合 剛太	千葉工業大学 先進工学部
14	蛋白質とリン酸基との間の水素結合の、スピン結合や残余双極子相互作用による効率的な観測	三島 正規	首都大学東京 大学院理学研究科
15	新規シャペロンによるアミロイド線維解離機構の解明	櫻井 一正	近畿大学 先端技術総合研究所
16	好冷性細菌Anabaena variabilis 由来RNA結合タンパク質RbpDの溶液構造研究	森田 勇人	城西大学 理学部